

# 平成28年度 第1回 成田市立図書館協議会 会議概要

## 1 開催日時

平成28年7月28日(木) 午後2時～午後3時30分

## 2 開催場所

成田市赤坂1-1-3  
成田市立図書館 2階集会室

## 3 出席者

(委員)

野村委員長, 渡邊委員, 阿部委員, 湯浅委員, 大槻委員, 渡辺委員, 矢埜委員,  
相原委員及び小川委員

(事務局)

関川教育長, 秋山生涯学習部長, 池田図書館長, 鏑木館長補佐,  
酒井主幹兼管理係長, 巻嶋奉仕係長, 加野資料係長及び清水主任主事

## 4 議題

- (1) 平成27年度図書館事業報告について
- (2) 平成27年度決算報告について
- (3) 平成28年度図書館事業計画について
- (4) 平成28年度予算について

## 5 議事(要旨) 議長: 野村委員長

- 議題(1)「平成27年度図書館事業報告について」及び議題(2)「平成27年度決算報告について」事務局から説明を行い, 承認を得た。

### 【委員からの質問等】

委員: 録音図書の蔵書数は?

事務局: 約500点。

委員: 図書整備事業の予算残額が約200万円あるが, その理由は?

事務局: 書誌データ作成委託や資料装備委託の執行残であり, 図書の購入については, ほぼ100%執行している。

委員: 図書購入において, 利用者からの要望はあるのか?

事務局: 利用者からのリクエストを受け, 購入できるものは購入し, 古くて購入できないものなどは, 他館から借りたりして, 可能な限りリクエストに応えている。

委員: 「はじめてであう本」コーナーの活用状況は?

事務局: 赤ちゃん向けの図書コーナーを充実させたり, ブックリストを配布した

りして、すぐにリクエストに応えられるようにしている。

また、平成28年度からは各公民館図書室にも赤ちゃん向け図書のコーナーを設置した。

- 議題（3）「平成28年度図書館事業計画について」及び議題（4）「平成28年度予算について」事務局から説明し、承認を得た。

#### 【委員からの質問等】

委員：議題（2）平成27年度決算報告における予算額と、議題（4）平成28年度予算における27年度予算額が違っている理由は？

事務局：平成27年度決算報告における予算額は、流用等を含めた最終予算額であり、平成28年度予算における27年度予算額は、当初予算額となっているため違っている。

委員：今年度予算における前年比の増減理由は？

事務局：予算担当部局との協議による増減。

なお、成田山門前町研究事業は、刊行物発行のため増額となった。

委員：7月24日の文化財講演会は会場を貸しただけか？

事務局：会場を貸しただけである。図書館運営に支障がなければ、使用を許可している。

委員：成田山門前町事業における刊行物の発刊は間に合うのか？

事務局：原稿を10月末までに提出してもらう予定。

委員：成田山門前町事業の予算内訳は？

事務局：調査委託料が350万円、刊行物印刷費が約200万円。

委員：刊行物の作成部数は？

事務局：2,000部作成。

委員：一般配布するのか？

事務局：一般配布予定。

委員：外部の人が作成するので、期待している人が多いのでは？

事務局：一般の人が読みやすい原稿にしてもらえるように依頼している。

委員：郷土資料コーナーを設ければ、小中学生も調べやすいのでは？

事務局：児童コーナーにも若干、郷土資料コーナーを設置している。また、時々、1階展示コーナーでも貸出しできる資料を展示している。

委員：「成田学」みたいな形でコーナーを作れないか？

学校の総合学習で、「成田」について調べる事になっており、資料の問い合わせが増えてくると思う。

また、戦争体験者が少なくなってきており、体験者の記憶が薄れる前に、資料の収集をしてはどうか？

事務局：出版される郷土資料が少ないので、いろいろなところから資料収集して行きたい。

委員：予約待ちが多い図書は、もっと冊数を増やして欲しい。

事務局：予約待ちが1冊で3人以上になると追加購入している。

委員：予約受取コーナーにおいて、本がきつく取りづらい箇所があるので、片手でも取れるようにして欲しい。

事務局：職員に周知させる。

委員：団体貸出の本は、どこの公民館図書室でも返却可能か？

事務局：返却可能。

委員：図書館を上手に利用している人と、ただ借りているだけの人の差が、年々増してきている感じがする。

事務局：今まで以上に職員が工夫して、利用しやすい環境にする。

委員：おはなしがらごんのメンバーで、学校訪問おはなし会とは別に、週1回学校訪問している。おはなしがらごんのカードで貸し出した本は、資料IDを図書館に伝えると団体貸出扱いにしてくれているが、おはなしがらごんメンバー個人のカードで貸出した本も同様にできないか？

事務局：個人カードでは、本の紛失等があると責任の問題があるためできないが、がらごんのカードで貸出しを行えば、がらごんと同様の扱いができるか、児童担当と協議する。

委員：障がい者サービスにおいて、ボランティアに対しても、プロ意識を持てるように、もっと厳しく対応して欲しい。

また、障がい者に対する配送サービスについて、周知不足と感じている。市に転入する時に、お知らせする工夫ができないか？

事務局：障がい者サービス担当と検討します。

委員：図書館の隣にビルを建設中であり、車で大通りに出る時、見えにくく、危険である。

事務局：道路管理課に相談する。

委員：図書館で寝ている人がいるが？

事務局：職員が1時間に1回巡回し、寝ている人がいたら声を掛けている。

委員：図書館の移転計画はあるのか？

事務局：成田市総合計画の中に、赤坂センター地区複合施設整備事業が掲載されているが、詳細は未定。

6 傍 聴

(1) 傍聴者 2人

7 次回開催日時 (予定)

平成29年2月頃